

ブラジル日系2世の宇治田鑑至さんが 「共感理解教育と文化活動」の研修を受けました



最終日の閉講式で修了書が
授与されました

JICA(独立行政法人 国際協力機構)からの日系社会研修員受入事業として、世界こども財団が提案した「共感理解教育と文化活動」プログラムに、ブラジルから参加した、ブラジル和歌山県人会青年部代表で日系2世の宇治田鑑至(うじた かんじ)さんが、星槎グループでの5週間の研修を終えました。戦後、JICA は日本人の海外移住支援を中南米地域を中心に行いました。日系社会は移住先国のさまざまな分野での発展のみならず、日本との「架け橋」や「パートナー」として重要な役割を果たしており、近年は日系人に限定せず、日系社会研修員として中南米地域の日系社会と日本との連携に主導的な役割を果たす方の受入を行なっています。

JICA が地方自治体、大学、公益法人、NGO、企業などの団体から広く提案を受け実施を委託して行う、国民参加型の「日系社会研修員受入事業」の数ある研修コースの中から、共感理解教育という言葉を見た時、「これだ！これが自分が探していたものだ！」と思ったという宇治田さん。5週間の研修は、導入、見学、体験、実習、振り返り、発表という流れで、だんだんと深く星槎グループの教育現場、日本文化を肌で体験していくものでした。ブラジルで体育大学4年生として、さまざまな学校で教育実習中の宇治田さんにとって、ブラジルとは違う星槎の教育現場は、毎日が初めてのことで、どれもとても新鮮で、良い意味でのショックを受けたようです。



初日の研修員発表の様子

5週間の研修最終日に、今回の研修について宇治田さんにインタビューしました。

Q. 今回の研修に参加してみていかがでしたか？

とても楽しかったです。本当にこの30日間、学校見学、文化活動、実践で、授業やゼミを受けてとても感動しました。ありがとうございました。

Q 宇治田さんが研修の中で「これが共感理解教育なんだな」と思った場面を教えてください。

いろいろありましたが、その中から2つ。

手打ちうどんを作るゼミの中で、耳の聴こえない生徒が一人いて、先生が補聴器スピーカーを使っていました。生徒がそれを耳につけて、先生がマイクで「聞こえますか？」と言うと、生徒が「オッケーです！」と合図する。そういうのが驚きました。ブラジルだと学校と相談して、生徒は授業を受けないということになるので、そこがすごかったです。その生徒も幸せにちゃんと授業を受けてうどんを作って、その後みんなと一緒に配りました。

研修の流れ

- 1週目(導入)
JICA・大磯キャンパス
- ↓
- 2週目(見学・体験)
大磯キャンパス
- ↓
- 3、4週目(体験・実習)
高尾キャンパス
- ↓
- 5週目(振り返り・発表)
JICA・大磯キャンパス

もうひとつは星槎高等学校に行った時に、「どうしてプリントを出しているんですか？どうして本や教科書を使わないんですか？」と先生に聞いたら、「教科書や本は、ページ数が多過ぎて、生徒達が開く前に興味がなくなる。プリントだったら今日はこれだけやるんだと分かり、授業に興味を持てる。」先生は生徒が楽しく授業を受けれるように作っているというのが良かったです。



手打ちうどんづくり

Q 学校に関連する活動の中で、印象に残った内容トップ3を教えてください。またその理由も教えてください。

1 音楽ゼミ

音楽ゼミにはいろいろなグループがありました。音楽ゼミのようなものはブラジルにはありません。ブラジルではほとんどの高校生は楽器を個人で持っていて、自分で練習していて、音楽ゼミのように担当の先生はいません。ゼミで生徒達がとても上手に歌ったり、楽器を弾いたりしていたのがとても面白かったです。アニメの曲も演奏してくれて、「おお。できるんだ！」と思いました。

2 新制作座の皆さんと日本の歌を歌った時間

その時に、新制作座の皆さんがブラジルに行ったことがあると分かり、僕の知らないブラジルの歌を2、3歌ってくれました。それを YouTube で後から検索したら、同じように歌っていました。それにすごく感動しました。

3 先生と生徒達が食堂で食べてお話ししているところ

これがすごく変わっているなと思いました。ブラジルでは先生は職員室、生徒は食堂で食べます。高尾キャンパスでは、先生と生徒がほとんど一緒に食べていて、生徒が先生と話したい時は、生徒が先生のテーブルに行って、食事の間に話して、問題などがあればすぐにそこで解決できる。それがブラジルと違うなあと思いました。



写真左から：スイーツゼミ、和装体験、和太鼓体験、ドローンゼミ、高尾キャンパスのみなさんと

Q 日本文化活動の中で、良かった活動トップ3を教えてください。またその理由も教えてください。

1 鎌倉

初めて大磯キャンパスに来た時の、初めての日本文化活動が鎌倉だったので、神社やお寺、鶴岡八幡宮を見て、「ああ、これが日本だな。僕今日本にいるんだな。」と感じました。念願のおみくじも大吉を引きました！

2 三鷹の森 ジブリ美術館

アニメが大好きなので、ジブリ美術館に行った時は、小さい時に見たジブリのアニメが頭に浮かび、これが日本のアニメだなと思いました。

3 高尾キャンパスで過ごした2週間

全部含めて楽しかったです。雪が積もった時も楽しかったし、友達もたくさん出来たのも幸せだったし、ブータンのジミーと一緒に行動するのも、ゼミに参加するのも全部楽しかったです。



写真左から：鎌倉の大仏、鶴岡八幡宮でおみくじ、ジブリ美術館、高尾山登山、高尾キャンパスで雪合戦、節分

Q 研修を終えて、宇治田さんの日系人としてのアイデンティティの理解はより深まりましたか？詳しく教えてください。

言語、話し方が変わりました。来日して1週間はポルトガル語で考えて、頭の中で翻訳してから日本語で話していたので、すごく疲れていました。だから18時ぐらいになると時差ボケもありすぐに寝ていました。でも、最後の方は逆に日本語だけでしか考えておらず、普通に簡単に話せるようになりました。あと、いろいろな新しい言葉を使い始めたので、もっと日本ぽくなったように思います。外国人が日本語を話しているのではなくて、日本人が日本語を話しているような感じになったかなと思います。「まじ」とか「ぜんぜん～」とか(笑)そういうのを使って、「あ、これ使えばもっと日本人になれるな。」と思いながら使っていました。(笑) あとはお箸の使い方が上手になりました。日本人はお箸を使うのが普通なので、僕も上手になったら日本人だなという感じで使っていました。

Q 帰国後に、日系ブラジル人コミュニティーへ向け催したいイベントのアイデアなどがありましたら教えてください。

僕が参加したゼミで、生け花があったのですが、それをブラジルの方々に見せたいと思います。それがおもしろいと思ったのは、僕に教えてくれた眞山蘭里さんという先生が、花をいける一番いいところは、その人の Emotion(感情)が花にいく。僕が作った花がカンちゃんらしいと言われて。なぜですかと聞いたら、「明るいから」と言われて。僕は気づいていなかったのですが、いろいろな人が作ったら、人の心が出るのかなと



思っ、ブラジルにも持っていきたいなと思いました。

もうひとつは茶道です。やっぱり日本といったらお茶ですね。昔の日本人、侍が作っていたように、歴史的な感じで作れば、ちょっとは日本の深い文化を学べるかなと思い、ブラジル人にもその機会を与えたいです。

Q 今回の研修では、さまざまな日本の学校を見学していただきました。日本の教育の場で実践されている内容で、自国ブラジルの教育の課題を改善するために参考になることがありましたら教えてください。

いろいろあるのですが、単純なことです。見学した保育園では、こどもたちが名前を覚えるために、動物の写真を自分の椅子に貼って、例えば〇〇君はゾウの写真が貼ってあるこの椅子にいつも座ります。ここで食べます。というようにこどもに分かりやすいようになっていました。あとは時計。ご飯を食べる時間のところに、虫やフルーツの絵を貼って、それがすごく印象に残っているのでそれをブラジルに持って行きたいなと思います。ブラジルのまだ文字が読めない同年代のこどもたちは、先生が「あなたはここ」と口頭で言うか、色を使っています。でもこどもは色の好き嫌いがいっぱいあり、同じ色が好きな時があるので、「私は黄色がいい、僕も黄色になりたい。」などと問題になる時がある。動物だったら種類がたくさんあるので自分で選べるので変えたいと思います。

さいごに

世界こども財団、そして星槎グループの皆さん本当にありがとうございました。毎日200%で過ごして本当に楽しかったです。毎日元気に起きて、辛いことはなく本当に感謝しています。研修後半に滞在した高尾キャンパスではたくさんの友達を作ることができ、また研修を通して星槎の共感理解教育というのを経験を通して理解することができました。とても幸せでした。星槎の皆さん本当にありがとうございました。この30日間本当にお世話になりました。またお会いしましょう！



写真左から：高尾キャンパスの皆さんと、(上)星槎国際湘南 SEC クラスの皆さんと、(下)世界こども財団の職員と、エリトリアからの留学生と



写真左から:湘南マジックウェイブ(SMW)、星槎国際湘南 SEC クラス、星槎学、SKY プロジェクト(箱根幼稚園で交流)

研修内容

導入講座

星槎学

共生社会講座

文化活動

鎌倉、江ノ島、浅草、渋谷、高尾山、皇居
講道館、かまぼこの里、和歌山紀州館、
三鷹の森ジブリ美術館、
SHIBUYASKY、立川まんがパーク
和太鼓体験(鼓打音)

見学施設・イベント

- ・星槎国際湘南 (SEC クラス、留学生日本語クラス、留学
生理科クラス、女子サッカー練習)
- ・知道館(空手練習)
- ・星槎国際湘南校、みかん校舎
- ・ティンクル瀬谷保育園
- ・星槎高等学校
- ・湘南マジックウェイブ(ラジオ出演)
- ・SKY プロジェクト (箱根幼稚園)
- ・星槎大学 日本語教育実習

高尾キャンパス実習

- ・プレゼンテーション:「ブラジルサンパウロ等について」
「ブラジルの経済について」
- ・参加ゼミ:ボディメイクゼミ、ブータン学、スイーツゼミ、ドローン、手打ちうどん体験(立川) 等
- ・新制作座による日本文化体験クラス:和装体験・日本の歌・生け花・茶道